

参考 一般教養の出題を確認しよう

下の表は各自治体における一般教養の出題有無の一覧です。出題する自治体においては、一般的に5教科型と多教科型があり、5教科型では、国語、社会、数学、理科、英語が出題され、多教科型では、5教科に加え、芸術、保体、情報、ローカル問題等が加わります。自治体によって傾向が異なりますので、まずは過去問でその傾向を知ることが大切です。

※1 募集を合同で行う自治体、及び募集は別に行うが問題は同じの自治体は、「エリア」としてまとめて表記。 ※2 時事問題・ローカル問題・英語で構成される。TACの選択科目「一般教養」は適さない。 ※3 英語・時事問題(年によっては国語)で構成される。TACの選択科目「一般教養」は適さない。 ※4 2022年実施試験から一般教養の出題がなくなった。 ※5 思考力・判断力を問う問題(数的処理・文章理解等)が出題される。他自治体の教員採用試験における一般教養の出題傾向とは異なるため、TACの選択科目では「一般教養」ではなく「大阪エリア 思考力・判断力対策」を受講すること。 ※6 時事問題で構成される。TACの選択科目「一般教養」は適さない。

自治体 ^{※1}	有無
北海道エリア	○
青森県	○
岩手県	×
宮城エリア	○
秋田県	△ ^{※2}
山形県	○
福島県	×
茨城県	×
栃木県	○
群馬県	○
埼玉エリア	○

自治体 ^{※1}	有無
千葉エリア	△ ^{※3}
東京都	×
神奈川エリア	○
新潟県	○
新潟市	○
山梨県	○
長野県	○
富山県	○
石川県	○
福井県	○
岐阜県	×

自治体 ^{※1}	有無
静岡エリア	○
愛知県	○
名古屋市	○
三重県	○
滋賀県	○
京都府	× ^{※4}
京都市	○
大阪エリア	△ ^{※5}
兵庫県	○
神戸市	○
奈良エリア	×

自治体 ^{※1}	有無
和歌山県	○
鳥取県	詳細不明
島根県	× ^{※4}
岡山県	×
岡山市	○
広島エリア	×
山口県	△ ^{※6}
徳島県	○
香川県	○
愛媛県	×
高知県	△ ^{※6}

自治体 ^{※1}	有無
福岡エリア	○
佐賀県	○
長崎県	○
熊本県	×
熊本市	×
大分県	○
宮崎県	×
鹿児島県	○
沖縄県	○

(2022年実施試験)

大阪エリア
(大阪府・大阪市・堺市・豊能地区)を
受験する場合

大阪エリア
思考力・判断力
講義
18回

大阪エリア(大阪府・大阪市・堺市・豊能地区)は、他自治体の教員採用試験における一般教養とは内容が異なるため、TACでは別途「大阪エリア 思考力・判断力対策(全18回)」をご用意しております。